VOL100 ダン吉＆べっこときどき新聞

2024.2.1 祝！100号 ときどき新聞　　発行元　小久保運送（有）/　かたづけダンべぇ0270-32-1542

今回記念すべき100号目。思い起こせば2015年の秋頃。零細企業故に、自らの事を知ってもらう努力をしないと、お客さまや地域から忘れ去られてしまう。会社は継続してこそ存在意義がある。ならば少しでも自分達や会社、経営者のこと等についてお客様や地域の人達に知っていただくことが所謂ゴーイングコンサーン（継続した経営体）であることに繋がるのかも？そんな考え方から本誌を作り、お客様の請求書に同封し、HPにはPDFデータを掲載し、ご笑読頂くようにしてきました。またかたづけダンべぇをご利用いただいたお客様には、定期的にニュースレターと称し、印刷したものを一定期間郵送等させて頂いております。あっという間に８年と数カ月が経ち、今年の９月で創刊９年目となりました。

最初の発行は2015年９月。その年に起こった関東・東北豪雨水害のボランティアへ行ったことを書きました。毎回毎回ここに書くネタが無くて、どうしようかと思いますが、自分自身の日常で起こった印象深いことなどを中心に取り上げるようにしております。その時は、災害ボランティアが自身にとってそんな出来事の一つだったんでしょうね。

災害と言えば今年も元旦に大災害が発生しました。個人的には自粛せず、経済を回し、今回は大丈夫だった地域が、普段通り生活し仕事をし、被災地へ人・金等のリソースを送り続けることが重要だと思う次第です。

最後に新聞発行は今後も続けて参ります。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

お急ぎの配送に1.5t・2tを！

軽トラ輸送のパイオニア、赤帽から始まった弊社。1977年創業ですので、創業47年目に入りました。だからなのか不明ですが、意外に弊社が青ナンバーを持ち、1.5トンや2トン車両を所有していることを知らないお客様がいらっしゃいます。

先日も「えっそうなの？早く言ってよ」と言われました。

単に弊社のPR不足だと思いますが、軽車両1台では積めない、積みきれないお荷物等に、もちろん緊急手配も可能ですので是非お問合せ下さい。

ご紹介 伊勢崎市太田町「海鮮丼LAB海425」さんのご紹介

伊勢崎市民病院の北側にある**「海鮮丼LAB 海425」**さんの海鮮丼こちらは、田中町の人気居酒屋**【仁風】**と、連取町の**「和真メガネ 伊勢崎店」**…両店のオーナーさんの共同経営で、今年の十一月にオープンしました。毎朝、市場で仕入れた新鮮な海鮮と美味しいお米を使ったボリュームたっぷりの海鮮丼が食べられる…と、早くも大人気。

【海鮮丼定食／並盛 1480円】で「まぐろ・サーモン・ぶり・ホタテ・いくら・ネギトロ・生だこ・たい・えび・玉子」とかなりの具だくさんで、充分に贅沢な海鮮丼♪

【海鮮丼定食／ミニ 1280円】でも、ご覧の通り（写真右）お茶碗から海鮮がはみ出してます。

また、名物の**【ULTIMATE 海425丼】**は、海鮮丼並盛のネタに、更に「追い本まぐろ・追いイクラ・うに・カニ」が追加され豪華にパワーアップ！海鮮好きにはたまらない丼です。テンションの上がるビジュアルに写真は必須でしょう。

丼ぶりには、小鉢、味噌汁と、海苔が付いていて、この海苔にネタを巻いて食べるのもオススメの食べ方です。お肉が食べたい人には、にんにくと生姜が効いた「唐揚げ定食 890円」も人気です。（海鮮丼も、唐揚げもテイクアウトOK）夜は、姉妹店が居酒屋さんだけに、おつまみも充実していますし、手に入りにくいお酒も並んでいたりと飲みの席としても魅力的です。

「これ以上食べられない！」と言われるくらい、美味しいものをお腹いっぱい食べて帰ってほしいんです」と、オーナーの袖岡さん・梅澤さん。そんな心意気が、料理を見ればひしひしと伝わってくる海425さん。伊勢崎の海鮮丼の名所になりそうなお店です

ULTIMATE
海425丼

海鮮丼定食

「海鮮丼LAB海425　」
住所：伊勢崎市太田町149-1 A3
電話：0270-61-8430
営業時間：11:30～14:00(LO13:30)
17:00～21:00(LO20:30)
定休日：土曜・日曜
出典「アイマップ」www.imap.ne.jp

ひとこと

ある俳優が著名な監督の映画に出演したときのお話。監督さんは、映画作りには、やる気が無いやつ、指示しないと動かないやつ、そういう人間もいないとダメだと言ったそうです。

理由は、そういう人間が一つのバロメータになるからだとのこと。例えば映画作りにはあまり熱心じゃないけど、関わってる映画や俳優等について意見を熱心に（悪口等含）言っている映画は、当たる可能性が高く、仕事に一番関心を寄せない人が、目前の仕事に意見をガンガン言う状況は良い兆候であり、作りながらそれが出てくるのを気にしてるらしいのです。

それ聞いて、ああそうか。って少し思いました。どんな会社もそんな人は居社なのかもしれないなって意見できる会社って良い会ます。でも問題児が辞めず思います。排除すべきというより、ある種のバロメータだと思えば、その存在価値は高まるのかも。ちょっと目から鱗でした（笑）